

## 地下貯水槽 分析結果(平成26年3月17日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		8:13		8:09		7:57	8:05								
塩素濃度(ppm)		8		10		16	9								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.9E-2		<2.5E-2		<2.1E-2	<2.5E-2								
	Cs-134	<4.4E-2		<4.6E-2		<4.2E-2	<4.6E-2								
	Cs-137	<6.1E-2		<6.5E-2		<6.6E-2	<6.6E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		1.4E-1		<3.0E-2		3.7E-2	<3.0E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:45		7:50		7:54	8:03								
塩素濃度(ppm)		9		12		12	10								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.5E-2		<2.8E-2		<2.7E-2	<2.1E-2								
	Cs-134	<4.5E-2		<4.9E-2		<4.1E-2	<4.4E-2								
	Cs-137	<5.6E-2		<6.6E-2		<5.7E-2	<6.5E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		4.3E+1		1.6E+1		3.3E+1	2.4E+1								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1) E± とは、 × 10<sup>±</sup> と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。

(注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。

## 地下水バイパス(調査孔・揚水井)、海側観測孔 分析結果(平成26年3月17日分)

	地下水バイパス 調査孔			地下水バイパス 揚水井				海側観測孔							
	a	b	c	1	2	3	4	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
採取時刻	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	9:36	10:25	10:05	11:00
塩素濃度(ppm)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	9	10	15	9
トリチウム(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	分析中	分析中	分析中	分析中
全ベータ(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	<3.0E-2	<3.0E-2	<3.0E-2	<3.0E-2

半減期 トリチウム:約12年

(注1)0.0E±0とは、0.0×10<sup>±0</sup>と同じ意味である。

(注2)検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。